

平成 26 年度「総務省の政策評価に関する有識者会議」と
「総務省行政事業レビュー外部有識者会合」の合同会合（第 2 回会合）の議事概要

1 日時：平成 26 年 7 月 30 日（水）14 時 00 分～15 時 10 分

2 場所：総務省共用会議室 1

3 出席者：次のとおり。

(1) 構成員（五十音順、敬称略）

総務省の政策評価に関する有識者会議

北大路 信郷 明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科教授（座長）

山本 清 東京大学大学院教育学研究科教授

【菊地 端夫構成員、田中 弥生構成員、西出 順郎構成員は欠席】

総務省行政事業レビュー外部有識者会合

有川 博 日本大学総合科学研究所教授

北大路 信郷 明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科教授（座長）（再掲）

須藤 修 東京大学大学院情報学環長

関口 智 立教大学経済学部経済政策学科教授

【楠 茂樹構成員は欠席】

(以上 5 名)

(2) 総務省

福岡官房長、安田総括審議官、濱西政策評価審議官、

吉牟田政策評価広報課長、奈良会計課長、山岡会計課企画官 ほか

4 配布資料

資料 1 合同会合の進め方について

資料 2 【政策 14 電波利用料財源電波監視等の実施】平成 26 年度政策評価外部有識者意見聴取結果及びその反映状況と、平成 26 年度行政事業レビュー外部有識者点検結果及びその反映状況について

資料 3 【政策 3 行政評価等による行政制度・運営の改善】平成 26 年度政策評価外部有識者意見聴取結果及びその反映状況と、平成 26 年度行政事業レビュー外部有識者点検結果及びその反映状況について

5 議事概要

(1) 議論の対象とするテーマの決定について

北大路座長より、「総務省行政事業レビュー外部有識者会合」と「総務省の政策評価に関する有識者会議」の合同会合の進め方について、資料 1「合同会合の進め方」を基に、テーマの選定について説明。

(2) 議論の際の視点について

北大路座長より、資料1「合同会合の進め方」を基に、議論の際の視点について説明。

(3) 「政策14 電波利用料財源電波監視等の実施」に係る政策評価と行政事業レビューの点検結果について

政策14に係る行政事業レビューシートの点検を行った構成員より、点検結果等を説明。引き続き、当該政策に係る評価書のチェックを行った構成員がコメントを公表。その後全員で意見交換、議論。

(4) 「政策3 行政評価等による行政制度・運営の改善」に係る政策評価と行政事業レビューの点検結果について

政策3に係る行政事業レビューシートの点検を行った構成員より、点検結果等を説明。引き続き、当該政策に係る評価書のチェックを行った構成員がコメントを公表。その後全員で意見交換、議論。

(5) 座長による総括

行政事業レビューと政策評価に関してどう連携させていくかというのは重要であり、政策全体を把握する場合、予算に係る業務がどう体系化されているかというところでも、おそらく限界もあるかもしれないが、整理をしていくべきだろうと思料。

以上